



まちの話題



たくさんのメニューを楽しむ参加者たち



食 第8回オーワングランプリ のイベント盛大に

第8回オーワングランプリは10月20日、町文化体育館を会場に開催されました。今年は町内外から20店舗21メニューがエントリー。丼や麺類、汁物などをお椀で提供し、訪れた多くの来場者たちは食べ比べを楽しみました。各店自慢の料理を食べた参加者たちは思い思いのメニューにそれぞれ投票。結果は、サバービアの「ワタリカニトマトクリームパスタ」が8度目の挑戦で初のグランプリに輝きました。また、会場では「わんでーモール」も初めて開催され賑わいをみせました。

拍子木を打ち鳴らし防火を呼び掛ける園児たち



火 たいよう保育園防火パレード の用心を呼びかけ

たいよう保育園の防火パレードは10月29日、街地区内で行われました。3～5歳児約50人が地区内を練り歩き、「火の用心、マッチ1本火事の元」の声とともに拍子木を打ち鳴らし防火を呼びかけました。園児たちは、沿道の人や役場に訪れた人たちに「火の用心」と手書きしたしおりを「火事に気をつけて」と話しながら1人1人に手渡しました。また、役場前では、法被姿でダンスを披露するとともに3つからなる「防火の誓い」を元気いっぱい声を合わせて唱和しました。

安 東北電力が街路灯寄贈 心安全なまちに

東北電力水沢電力センター（後藤英昭所長）とユアテック水沢営業所（高橋忠之所長）から10月18日、町はLED防犯灯8基と取り付け工事一式を寄贈いただきました。防犯灯は、清水端、荒巻、二ツ森、下百岡、田園パーク、谷地下、横道下に年度内に設置。安心安全なまちづくりのための灯りとして活用されます。



高橋町長に目録を手渡す後藤所長（右）と高橋所長（左）

花を生け笑顔になる利用者たち



花 人権擁護委員が啓発活動 を見て心おだやかに

人権擁護委員は11月5日、西光荘で啓発活動を行いました。施設利用者とともにフラワーアレンジメントを実施し、笑顔で思い思いに花を生け、終了後には参加者全員で童謡を歌うなど交流しました。及川喜美子委員は「花を見て心がおだやかになるように、人とも優しい心で接してもらえれば」と話していました。

実 駒子の湯秋の収穫祭 りの秋に感謝を込めて

駒子の湯秋の収穫祭は10月28日、施設内で行われました。地元和光の伝統芸能「花笠音頭」で幕開けし、町内産直の販売や2回の餅まき、ステージイベントなど盛りだくさんでお出迎え。来場者は、多くのイベントを通じて実りの秋を満喫し、温泉に癒され楽しいひとときを過ごしました。



餅まきを楽しむ来場者たち

焼きあがったお椀を釜から取り上げるじんじんさん



体 城内諏訪小路で「野点」 験通じ歴史に触れる

東北芸術工科大学が城内諏訪小路地区内で取り組んでいる「芸術大学校」では10月14日、焼き上げた茶わんで武家屋敷での茶席を堪能する「野点」が行われました。陶芸家きむらとしろうじんじんさんを招き、参加者は茶碗への絵付けや焼きあがった茶わんの磨きなども体験し楽しみました。